CPAP治療を開始される方へ
～オートセットC 用 取扱説明書～

病院　:

お名前:

このCPAP装置は、病院からの貸し出し(レンタル)になります。
使用料金には健康保険が適用され、個人負担が3割負担の方であれば一ヶ月4,500円程度となります。(CPAP装置使用料以外は別途)ただし、健康保険が適用されるためには、必ず月に一度外来受診して頂かなければなりませんのでご注意ください。毎月の受診を行わない事により、CPAP治療が継続できない場合がございます。必ず定期的に受診を行いこれらの病気を未然に防ぎましょう。
また、諸事情により病院を変更する場合は、早めに主治医にご相談して下さい。

○　CPAP装置についてお困りの方は・・・

CPAP装置をご使用していて不安な点やCPAP装置本体・マスクの故障、不具合などがありましたら、一度この取扱説明書、または弊社のホームページをお読みになり、解決しない点が御座いましたらご連絡ください。

ご連絡の際は、CPAPで受診されている病院名、患者様の氏名、電話番号をお教え下さい。

北海道エア･ウォーター株式会社

CPAPカスタマーセンター　℡0120 - 185 - 530

ホームページ　http://www.hokkaido-awi.co.jp

1　操作手順〔A〕

①　電源コードの接続

電源コードを本体の電源ソケットに差し込みます。

※奥までしっかり差しこんでください

②　エアチューブの接続

エアチューブを本体の空気出口にしっかりと接続します。

③　マスクの接続

エアチューブとマスクを接続します。

※マスクの組み立て方はマスクに付属の取り扱い説明書に従ってください。

④　電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入ります。自動的に自己診断を開始し、図のように初期画面が表示されます。
※ご使用の設定により、「ランプジカン」または「イコウジカン」のどちらかが表示されます。

⑤　運転の開始

マスクを装着し、機器本体の〔START/STOP〕ボタンを押して、運転を開始します。

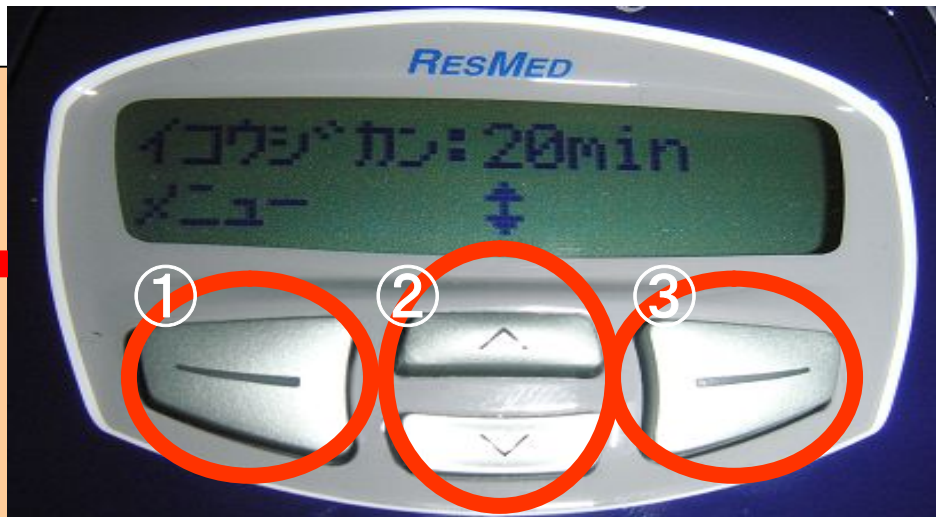
スタート

⑥　運転の終了

機器本体の〔START/STOP〕ボタンを押して運転を停止し、マスクを外して下さい。

ストップ

1 操作手順〔B〕

ｲｺｳｼﾞｶﾝ:20min
ﾒﾆｭｰ
①
②
③

【メニュー操作】

①のボタンを押すことでメニュー画面を開くことができます。
②の上下ボタンを押すことで下記のように画面を切り替えることができます。
③のボタンでメニュー画面を終了し、スタート画面に戻ります。

※実際の画面表示とは異なります。

セキサンジカン : 00125
↓ シュウリョウ

ショウ ニチ : 0015/0020
↕ シュウリョウ

マスク : アクティバ
↕ シュウリョウ

SW : SX1234567
↑ シュウリョウ

詳しくは本体付属の取扱説明書32ページをご覧ください。

【移行時間 ・ランプ時間】

②の上下ボタンを押すことで、移行時間またはランプ時間を5分刻みに変更することができます。

〔移行時間〕
オートセットモードにおいて、本装置が自動調圧し始めるまでの時間を設定します。

〔ランプ時間〕
ランプ時間は、開始圧力から徐々にCPAP圧力まで上げていく機能です。設定された治療圧力に到達するまでの時間をランプ時間で設定し、徐々に圧力を上げていきます。

※実際の画面表示とは異なります。

イコウジカン : 15min
メニュー ↕

イコウジカン : 20min
メニュー ↕

イコウジカン : 25min
メニュー ↕

詳しくは本体付属の取扱説明書36~37ページをご覧ください。

2　マスクフィッティング

1

ダイヤルを回し、最大の状態にしておく。

2

マスクを被り、ヘッドギアクリップをフレームに差し込む。

額側と頬側のヘッドギアを調整する。

3

エアチューブを接続する。

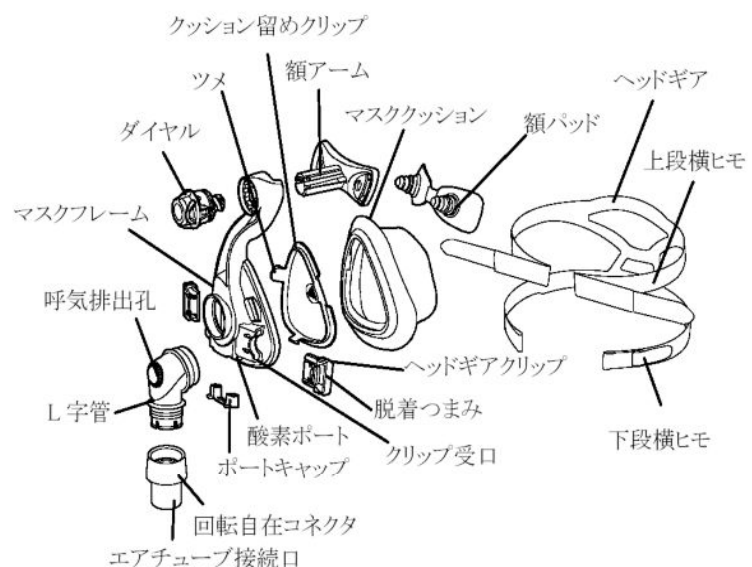
4

空気圧をかけ、アクティブセルの膨らみを確認。

頬側のストラップは指2本が入る程度の余裕が目安。

アクティブセルの膨らみ確認

マスクの構成

クッション留めクリップ
ツメ
額アーム
マスククッション
ダイヤル
マスクフレーム
呼気排出孔
L字管
酸素ポート
ポートキャップ
回転自在コネクタ
エアチューブ接続口
脱着つまみ
クリップ受口
ヘッドギアクリップ
ヘッドギア
額パッド
上段横ヒモ
下段横ヒモ

〈マスク部〉

〈ヘッドギア部〉

3　マスククッション装着　【ミラージュアクティバLTマスク】

※　ミラージュアクティバLTマスクを使用されている患者様で一番多いトラブルが、マスクフレーム（プラスチック部分）とマスククッション（シリコン部分）の解離による空気漏れです。

○　接着部（皮膚）とマスクの間ではなく、マスクフレームとマスククッションの間から空気が漏れている。

○　マスク洗浄後、マスクからの音がうるさくなった。

○　マスクを外したときに、マスククッションが外れてしまった。

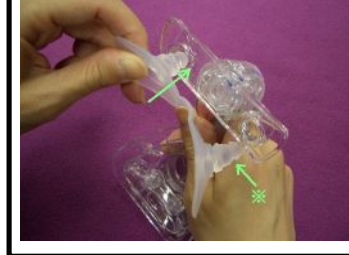
など、マスククッションがマスクフレームから外れたと疑われる時は、以下のような対処をお願いします。

① クッションは左右のツメをつまむように押して、マスククッションを外します。

② クッション留めクリップ（三角の紺色プラスチック）をマスククッション側に受け口の溝があるので、はめ込み直します。その際、小さいつめがついてある部分は口側にはめ込んでください。

小さいツメが口側

③ ①②で出来上がったクッションをマスクフレームに取り付けます。

④ 三箇所のつめをカチッと鳴るまで確実に押し込んで完成です。

※　同じシリコン部分では、額パットが外れた場合も同様に、「※部分」までしっかり差し込んでください。

☆よく見られる失敗☆

クッション留めクリップがきちんと入っていません。

口側のつめがきちんと入っていません。
カチッというまでしっかり入れると出てきます。

これらは、使用時の空気漏れによる、騒音と風圧の強さにつながりますので、きちんと使用しましょう。

4 日常のお手入れ

○ 毎日行ってください

マスククッション、おでこパットは一晩使用するだけで汗や皮脂などが付着してしまいます。ウェットティッシュ、または湿った布で毎朝拭いて清潔にご使用ください。

○ 週に一度、行ってください

マスクを洗う

ヘッドギアを洗う

チューブを洗う

食器用の中性洗剤を溶かしたぬるま湯を用意し、マスク本体、ヘッドギア、チューブをやさしく手洗いし、水気を切って陰干しをしてください。

○ フィルターの交換

※フィルターの交換時期は6ヶ月です

フィルターカバーを開ける

フィルターを入れる

フィルターカバーを閉める

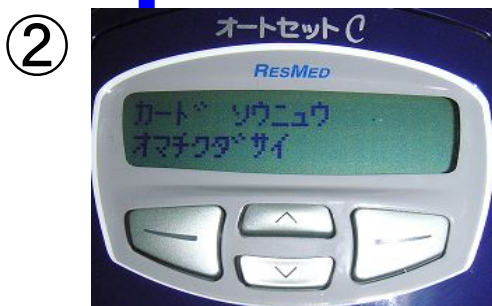
本体の背面にあるフィルターカバー下部を手前に引き、取り外します。新しいフィルターの青い面をフィルターカバー側に向けて本体に装着します。フィルターカバーの上部と本体取り付け口上部をあわせるように取り付けます。

5　データカード使用方法

データカードは一台に一枚しか付属することができませんので、保管には細心の注意を払ってください。必ず月に一度の外来受診前には下記の手順に従い、使用状況をデータカードに記録しお持ちください。

データカードの返却は、施設により手渡し、もしくは郵送による返却となります。データカードが返却された後、必ず本体に一度差しこんでください。

付属のデータカードに必ず油性マジックでお名前をお書きください。

データカード操作手順

①　データカードは左の画像どおりに文字の書いてある方を上にしてしっかり奥まで挿入してください。

②「カードソウニュウ　オマチクダサイ」と表示されている間はデータをコピーしています。

③-A　データのコピーが完了すると、「コピーカンリョウ　カードトリダシ」と表示されます。この表示が出るまでカードは絶対に抜かないでください。

③-B　外来受診後、CPAP装置の設定に変更があった場合は、こちらの表示が出ます。

④　必ずデータカードはCPAP装置本体から取り出してください。取り出し忘れると機械は作動しません。

①
挿入

②
カード　ソウニュウ
オマチクダサイ

③-A
コピー　カンリョウ
カード　トリダシ

④
取り出し

③-B
セッテイヘンコウ　カンリョウ
カード　トリダシ

6 CPAP Q&A

Q1.　CPAPは毎日使わなければいけないのか？/CPAPはいつまで続けなければいけないのか？

A　　CPAPを使うことは無呼吸を防ぐことになります。CPAPを使わなければ今までと同様に無呼吸が頻発するでしょう。CPAPを使うことで1番重要なことは慣れることです。個人差が現れ、一晩で慣れる方、3日位・1週間位・1ヶ月位と様々です。しかし、短時間でもいいので、毎日使用される方が慣れやすいようです。無理をせず、マイペースでCPAPを使うことをお勧めします。また、減量や禁煙、禁酒により快方に向かう方もいらっしゃいますので、主治医の先生と相談して睡眠時無呼吸症候群と正面から向き合って治療を行ってください。

Q2.　CPAP装置から酸素は出るのですか？

A　　本装置からは濃度の高い酸素が出ているわけではありません。ＣＰＡＰ装置は室内の空気を機器本体後部のフィルターから取り込み、無呼吸の状態に応じた圧力（主治医が設定した圧力）をかけて気道が閉塞しないように空気を送る装置です。

Q3.　口、鼻が渇く

A　　睡眠時に口が開いている可能性があります。慣れてくると口を閉じる方もいますが、どうしても口が開くようであれば、身近な道具として、手ぬぐいで顎から頭頂部までにかけて縛ると、顎が動きにくいという報告もあります。症状が消えない場合は、一度主治医に相談されたほうがよろしいです。

Q4.　鼻が乾燥して痛い/鼻が冷たくなる

A　　室温が低いことが考えられるので、部屋の温度を上げたり、ホースを毛布などの中に入れ、放熱を防ぐ。
加湿を行うなどして、室内用の加湿器使用、洗濯物を干すだけでも効果がみられることもあります。

Q5.　お腹に空気が溜まる

A　　唾を飲み込む時にCPAP送気も一緒に飲み込み、腹部膨満感を訴える方がいます。
ガス（げっぷ・おなら）をだすことで改善されることもありますが、症状が消えない場合は、一度主治医に相談されたほうがよろしいです。

Q6.　圧が強くて寝られない

A　　最初、CPAPを使っても慣れるまでに個人差が現れ、不快に感じる方もいらっしゃいます。また、設定によってはその日の無呼吸状態によって圧が変動する設定もあります。どうしても慣れなかったり、不快な感じがする場合は一度主治医に相談されたほうがよろしいです。

Q7.　鼻づまり・マスクによる肌荒れ（接触性皮膚炎）

A　　鼻づまりがある方、マスクによる肌荒れが見られる方は、無理して使用せずその日はＣＰＡＰ療法を中止してください。また、点鼻薬をお持ちの方は点鼻薬を使用して鼻づまりを改善し、軟膏をお持ちの方は肌荒れの部分に塗布して、改善が見られた後ＣＰＡＰ療法を再開してください。症状が消えない場合は、一度主治医に相談されたほうがよろしいです。

Q8.　マスクの跡が赤く鼻・おでこに付く

A　　マスクフィッティングがうまくいっていない可能性があります。
詳しくは、 P.2をご覧ください。

Q9.　マスクから空気が漏れる

A　　マスクとチューブが接続されているL字管の部分にある呼気ポート（呼気を逃がすための排気口）から、一定の風量が出ているのは問題ありません。
他にマスク側面から漏れている場合はマスクフィッティングがうまくいっていない可能性があります。
詳しくは、P.2をご覧ください。

Q10.　旅行や出張先で使用したい。（国内・海外）

A　　国内で使用する場合は、どちらにお持ちでも通常と同じく使用することが出来ます。加湿器を使用される方は持ち運ばれる際、必ず加湿器の水をきれいに抜き取り本体が濡れない様にして下さい。
海外で使用される場合は、地域によって電圧が違うため故障の原因になりえます。一般家電品同様、必ずその地域にあった変圧器を家電量販店等でお求めの上、ご使用下さい。
また、海外で手荷物審査等で、当機器について聞かれた場合は次ページからのパンフレットをお見せ下さい。

RESMED

S8 AutoSet Spirit™ II

Platinum Series

Now smaller, quieter and exceptionally comfortable

S8 AutoSet Spirit II is part of the Platinum Series of products in ResMed's S8™ flow generator range.

Breathe easy with new Easy-Breathe Technology™

Easy-Breathe Technology is ResMed's latest revolutionary therapy platform. Powered by a low-inertia, dual-stage motor, this technology significantly reduces motor speed and pressure swings to achieve greater patient–device synchrony and increased patient comfort while breathing.

Whisper-quiet comfort

Cutting device noise from less than 30dB to less than 25dB, S8 AutoSet Spirit II sets the benchmark in quiet therapy and comfort.

The AutoSet advantage ... seeing is believing

Not all APAP devices deliver similar outcomes.[1] ResMed's AutoSet Advantage™ technology customises therapy to every patient's needs, breath-by-breath, night after night, year after year, even as their therapy requirements change.

And when connected to S8 AutoSet Spirit II, S8 ResLink™ now captures high-resolution flow data (25Hz), so you can actually see the AutoSet Advantage in action.

Greater insights with powerful ResScan™

ResMed's therapy management suite is rich with tools that provide greater insights into treatment. Available to clinicians as well as patients, ResScan is the software used to view all data downloaded from the device onto a PC.

Using ResScan software, clinicians and patients can easily monitor compliance, response to therapy and effectiveness of treatment.

RESMED

LATEST S8 PLATINUM SERIES TECHNOLOGY ALSO INCLUDES:

- **High-resolution flow data (25Hz):** ResLink shows the AutoSet™ algorithm in action, responding breath-by-breath to each individual patient
- **QuickView™ menu:** improved over-the-phone patient management
- **Recurring reminders:** set to specific dates and recurrence periods
- **Flexible patient management options:** ResScan Data Card, S8 ResLink SmartMedia Card and direct USB connectivity
- **Remote patient monitoring:** interfacing with TxControl™ software for cost-effective therapy checks and titration.

S8 FEATURE SET ALSO INCLUDES:

- Three EPR settings for more comfortable breathing
- Comprehensive efficacy and compliance data
- Smart Data™ for patient therapy feedback
- SmartStart™/Stop
- Automatic leak and altitude adjustment
- Breath-by-breath adherence monitoring
- 12V or 24V DC input via ResMed's DC-12 converter.

SOUND COMPARISON

dB(A)
30
20
10
0
33 Competitor A
28 Competitor B
27 Competitor C
23 Competitor D
23 ResMed S8 AutoSet Spirit II
Soft Whisper
Normal Breathing
Sound

Radiated noise measured at 10 cm H_2O at a distance of 1 metre according to ISO 17510-1 (as measured on 12/7/07).

[1] Biles et al. VIP 2003
[2] Massie et al. 2003

TECHNICAL SPECIFICATIONS

Performance
Operating pressure range: 4–20 cm H_2O

Data storage
Data includes: usage, pressure, leak and AHI statistics
Via ResScan Data Card: 180 sessions of summary data, five sessions of detailed data
Via PC cable: 365 sessions of summary data, five sessions of detailed data.
Data also available via the LCD menu
High resolution data: five sessions of flow data recorded at 25Hz with S8 ResLink

Dimensions (H x W x D)
112 mm x 164 mm x 145 mm

Weight
1.4 kg

Power supply input range
100–240V AC, 50/60Hz
12V or 24V DC via ResMed's DC-12 converter
110VAC, 400Hz
Please refer to the User's Manual for details about power consumption values for typical treatment conditions

Housing construction
Flame retardant engineering thermoplastic

Environmental conditions
Operating temperature: +5°C to +35°C (+41°F to +97°F)

Air filter
Two-layered, powder-bonded, polyester non-woven fibre

Air tubing
Flexible plastic, 2 m length

Classification
Class II (double insulated)
Type CF IPX1
US FCC Part 15, Class B*

* Consult the medical department of the carrier before using on an aircraft.

Note: The manufacturer reserves the right to change these specifications without notice.

PRODUCT CODES

S8 AutoSet Spirit II	
Australia, New Zealand	**33136**

H3i Plus with Tubing Wrap	
Australia, New Zealand	**33971**

S8 ResLink	
Australia, New Zealand	**22214**

Global leaders in sleep and respiratory medicine **www.resmed.com**